

Beyond MRTG

Speaker: 樽井 行保 (インターネットマルチフィード株式会社)

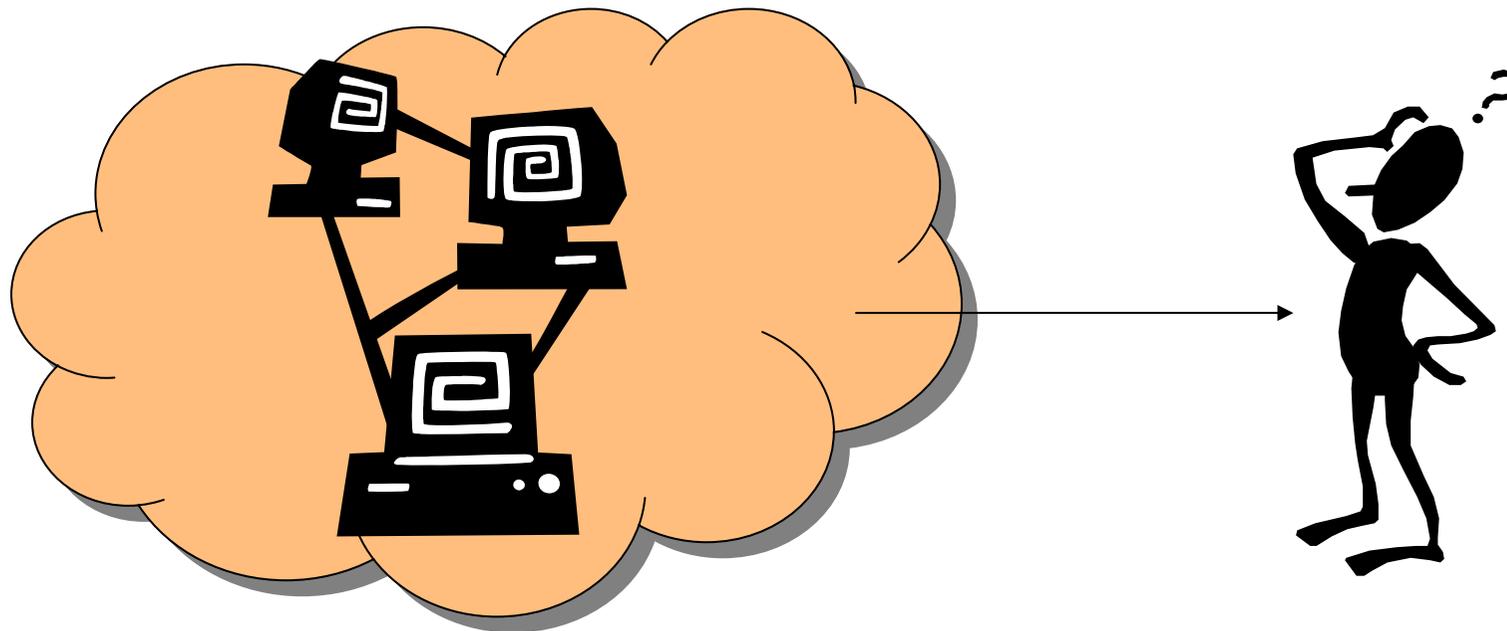
Speaker: 三ツ木 絹子 (メディアエクスチェンジ株式会社)

Speaker: 波多 浩昭 (株式会社エヌ・ティ・ティピー・シーコミュニケーションズ)

Program Producer: 松川 良樹 (NEC)

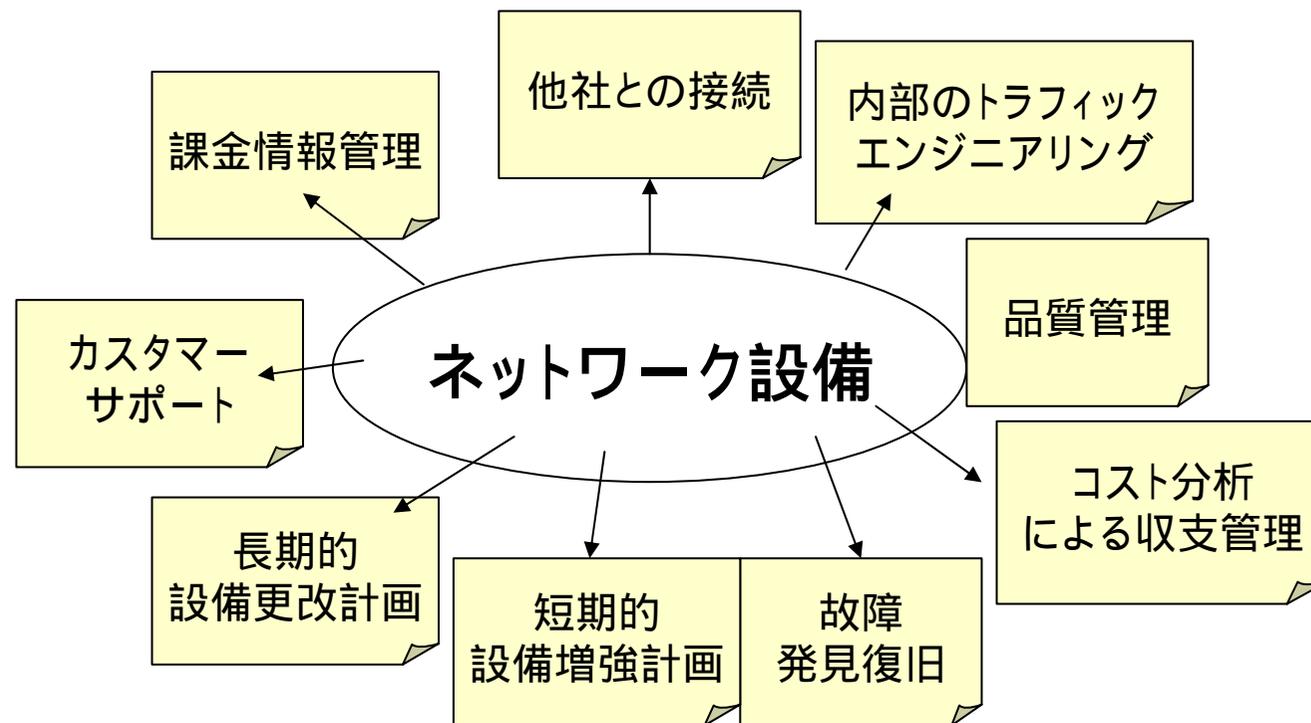
本セッションのモチベーション

- トラフィックの収集は皆さん、どうしてですか？

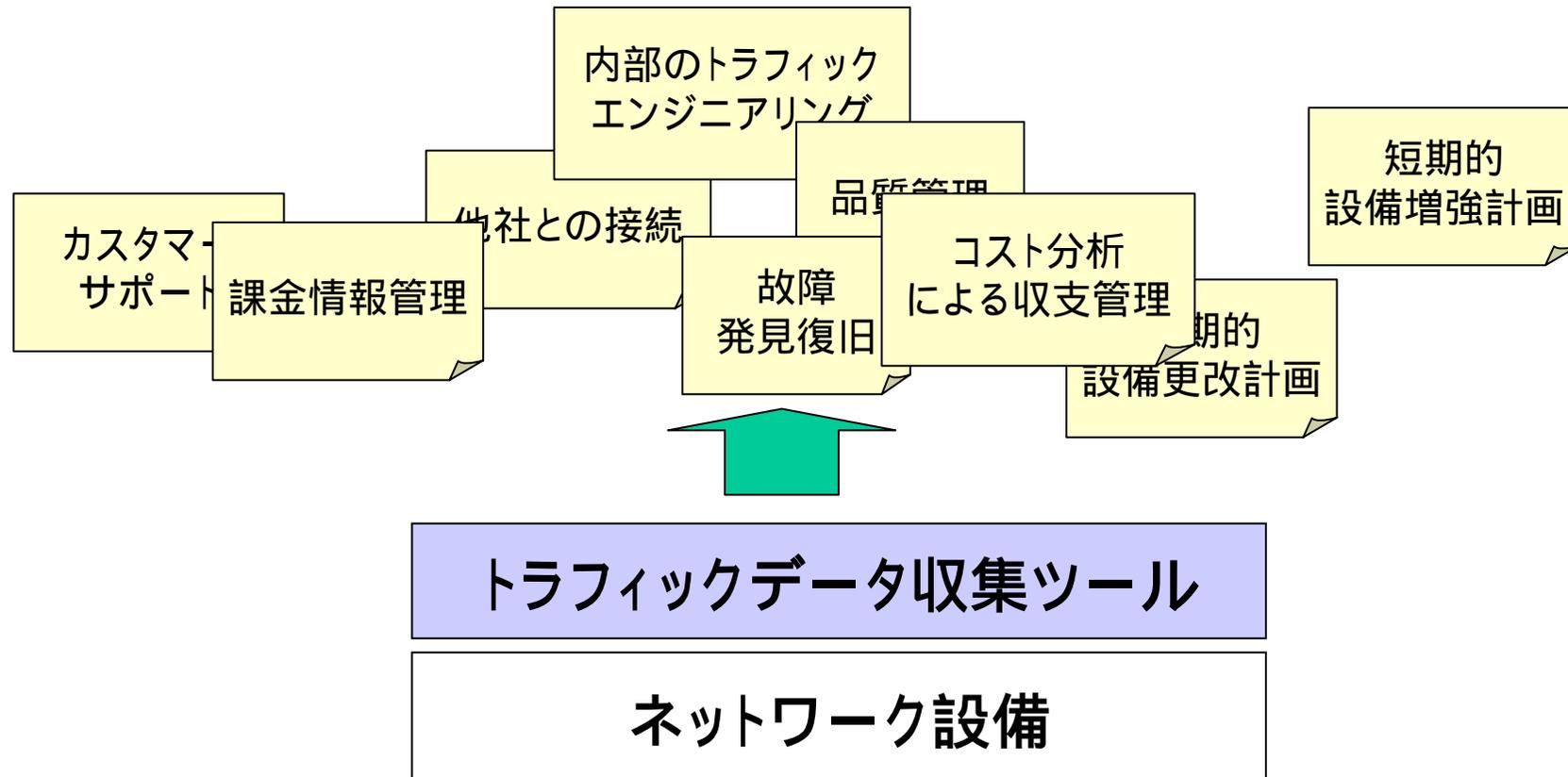


ネットワーク監視

ネットワークを運営する団体は、さまざまな組織から構成される。その組織は、それぞれの機能を持っており、異なる観点からトラフィック情報を必要とする



トラフィックデータ収集



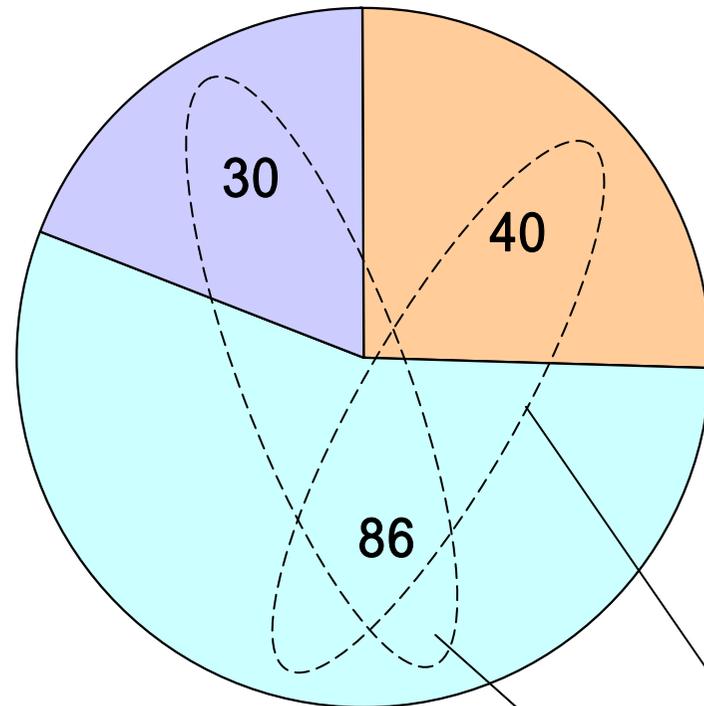
誰でも(どんな会社にも、どんな内部組織でも共通的に使える
 トラフィック収集ツールなんてあるのか？ 収集方法があるのか？)

収集ツール

- **ドミナントはあるのか？**
 - やっぱりMRTGでしょ
 - rrdでみんな幸せ
 - いやOpenViewに違いない、JP-1だって、Cactiどないだ
- **ドミナントはないよ**
 - 需要予測スキルこそがわが社のノウハウ

みんなどう考えているんでしょうか？
アンケートで調べてみました。

アンケート結果



依然MRTGはドミナントでありながら
それでは飽き足りない人も多い



業務が違えばMRTGでは満足できない

MRTG利用者 81%

MRTG以外の利用者 74%

このセッションの目指すところ

- トラフィック監視をどのように捉えるか
- ツールはどんな観点で選ぶのか
- 自分の選択はどうか？ 周りを知りたい。

このセッションの目指さないところ

- MRTG以外のツールの一覧を作ることはいない
- 各ツールの長所、短所を比較することはいない
 - そんなこと、使ってもできるじゃん
 - サイコー！

プレゼンタータの紹介

- MRTGでは飽き足らず、その他のツールを使っている人の例
 - 樽井 行保 (インターネットマルチフィード)
 - MRTG + チームの代表選手として。
 - MRTGを使いつつ、オープンソースで機能強化
 - 三ツ木 絹子 (メディアエクスチェンジ)
 - あれとこれを同時に満たすツールを思いのままに
 - MRTGは一切使わなくなりました。
 - 波多 浩昭 (NTTPC)
 - 商売はネットワークの量り売り。使った分だけいただきます。
 - MRTGはそれなりに使いながら、別業務では別システムを。

(注意) 危険な例も含まれていますので、よいこは変なおじちゃんのお車に載せられて安易にマネをしてはいけません。

それでは、各プレゼンテーションへ

樽井さんに、スクリーンを移します